

新しい幌延町防災ハザードマップが完成しました!

平成28年度に北海道開発局および北海道から、新たな指標に基づく津波浸水想定や洪水浸水想定により浸水する範囲とその程度が公表されたことから、町ではこれらを反映した新たな防災マップの作成を進めていましたが、このたび「幌延町防災ハザードマップ・避難行動マニュアル」として完成しましたので、順次、各ご家庭へ配布します。

防災ハザードマップ解説

以前の防災ハザードマップからの変更点や避難行動の考え方について、ほろのべの窓11月号から1月号の計3回にわたり解説記事を掲載します。



(1) 新しい浸水想定区域図について

新しい防災ハザードマップに掲載している浸水想定区域図は、日本海（北海道北西沖）で数百年から千年に1回の確率で発生が予想される大地震による最大規模の津波や、想定する規模をこれまでの百年に1回から千年に1回に拡大した最大規模の豪雨により、天塩川および問寒別川が氾濫した場合の浸水状況をシミュレーションしたものです。

最悪の事態を想定した浸水想定区域図となっていますので、強い降雨のときに**必ずマップのとおり浸水するわけではありません。**

雨の降り方によっては、地図に示した区域以外の所が浸水することもあります。

(2) 指定避難所と指定緊急避難場所の役割の違い

『指定避難所』（防災ハザードマップ上では□印で表示）

- ・被災した方が災害の危険性がなくなるまで必要な期間生活する場所です。
- ・災害により家に戻れなくなった方が一時的に滞在する場所です。

『指定緊急避難場所』（防災ハザードマップ上では○印で表示）

- ・災害等により迫っている危険から、命を守るために一時的に避難する場所です。
- ・災害の種類ごとに、避難できる場所が指定されています。

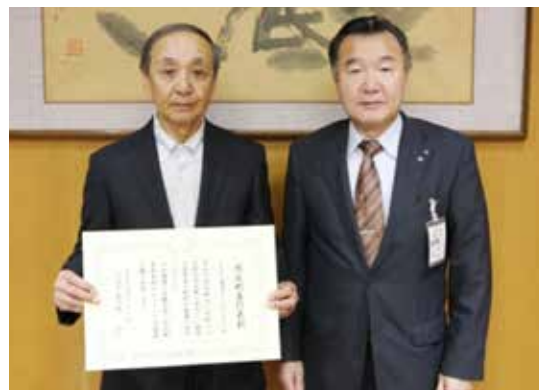
※指定避難所などに設置している標識板は、平成29年度中に更新する予定です。

～幌延町表彰条例に基づく表彰について～

株式会社豊富フードセンターに 幌延町善行表彰授与

10月6日、幌延町表彰条例に基づく幌延町善行表彰に輝かれた株式会社豊富フードセンター（代表取締役 小林孝治氏）へ、野々村町長から表彰状および記念品を贈呈しました。

株式会社豊富フードセンターは、幌延町内に所有する土地を公益のため幌延町に寄付していただいた功績を表彰するものです。



お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811